



競技及び大会におけるマーカーの役割とアテストの流れと注意について

ゴルフ競技においては、マーカーによって証明(確認)されたスコアカードを競技者が正しいと署名し提出することによって成立します。マーカーが役割を果たし、アテスト(スコア確認)が正しく行われることで成立します。競技・大会に出場する人は以下の内容をしっかり理解してください。

★「マーカー」とは

「ラウンド後、プレーヤーとマーカー(プレーヤーのスコアを記録する人)は、そのプレーヤーの各ホールのスコアが正しいことを証明しなければならず、そのプレーヤーはそのスコアカードを提出しなければなりません。

★マーカーの指定

原則、組合せ表にもとづいて競技が始まる前にティーイングエリア付近に同伴競技者が集合しマーカーの指定が行われます。

★マーカーの役割(競技中)

マーカーは自分とは別の指定された競技者のスコアを記録します。そのスコアカードには別途、記録する欄がございます。スコアを正しく記録(証明)する責任が有りますので、マーカーは担当する選手のボールの行く先やショットするプレーを確認していなければなりません。OB やバンカー、ウオーターハザードや林などで、たくさん打って解らなくなり、過少申告の可能性も有ります。しっかりと打数を確認してください。

スコアは必ず毎ホール終わった後に確認してください。スコアを自分から言わない人も多いので、後でもめないように毎ホール確認することが大切です。

マーカーと競技者でスコアの認識が違った場合は、その場で他の同伴競技者に確認することが不可欠となります。また、確認も「パー」・「ボギー」・「ダボ」とかでなく、

「4打」・「5打」・「6打」と数字での確認をしましょう。競技や大会になりますと、各ホール打数に変更されている場合がございますので、過少申告(失格)などが起こりやすいからです。

★アテストの流れ

最終ホールをホールアウトしたら、同組の同伴競技者全員が速やかにアテスト会場に移動し、アテスト(スコアの確認とスコアカードの提出)を行います。確認・署名が終わったら、全員がそろってアテスト系のスコアチェックを受けます。

アテスト会場はエリア(区域)で示され、スコア提出後エリアを離れると修正できないので注意してください。

★マーカールの役割 (アテスト時)

アテスト会場にて、自分の記入したスコアカードから自分のスコア記入欄の部分を切り離し、担当選手のスコアカードに関して以下の手順で記入を終えます。

- * 全ホールのスコア記入を確認する。
- * マーカー署名欄に署名する。
- * トータルスコア合計を記入する。
- * マーカー署名欄に署名する。
- * 担当選手に確認・署名を依頼する。

★選手のすべきこと (アテスト時)

マーカーからスコアカードを受け取った選手は、以下の手順でスコアカードを提出します。

- * マーカーから渡された記入・署名済みのスコアカードに、自分のスコアを重ね合わせ、ホールごとのスコアを上下に並べ、目で見て照らし合わせて、間違いが無いか確認する。
- * マーカーの記入に間違いがあれば、競技者とマーカーと同伴競技者で正しいスコアを確認しマーカーが訂正する。競技者は自分のスコアを訂正してはならない。マーカーが修正したものを競技者が再度確認する。
- * 間違いがなければ、競技者署名欄に署名する。
- * 同伴競技者全員の記入・確認・署名が終わったら全員そろってアテスト系のチェックを受ける。

★その他

マーカーはレフリーではありません。プレー中ルール上の疑問点・問題点が生じたら、まずは競技者・マーカー・同伴競技者でルール確認し、それでもわからないときには、ルールブック及び、競技委員スタッフに判断を求めてください。スコアの署名(フルネーム)・数字は誰が見てもわかるよう、丁寧に記載しましょう。あだ名や小さい文字は認められません。また、スコアの数字の脇に、メモやチェックマークや、レ点など関係ないものがあると、過

大申告となる場合もありますので、しっかり消して提出すること。

以上を参考に、日頃の練習の成果を発揮できる場として、競技や大会に参加できるよう技術と共にルールも学び、挑戦し続けてください。

引き続き愛知県内のジュニアゴルファーを応援させていただきます。

公益財団法人愛知県ジュニアゴルファー育成財団